

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 2月 28日

事業所名:こぐまの森

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準に基づき十分に確保している。	<ul style="list-style-type: none"> ・広いスペースでのびのび活動していると思います。 ・MAX10人だとあれくらいかなと思う。 ・身体を動かす活動にも対応できるほど十分確保して頂いています。 	引き続きスペースに余裕が持てるよう努めて参ります。
	2 職員の適切な配置	適切な配置を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・手厚い配置だと思います。ネイティブによる英会話や珍しい楽器で楽しませてくれる音楽療法士の先生もいます。写真を見る限り、多くの先生がついてくださっていると感じる。また専門性のある(英語・音楽・OT)先生が来てくれるのはすごい。 ・職員が何人いるかわからない。 	一人ひとりのお子様に向き合えるよう配置をしております。送迎利用の方でも現場職員の顔や名前がお分かり頂きやすいようホームページにて職員の紹介を行っております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	各所に安全な囲いやドアを設けている。入口にはオートロックを設備。	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく配慮された環境だと思います。 ・1Fと2Fに分かれており、階段があるためバリアフリーではない。段差が多い。 	引き続き通所されているお子様が安心して過ごせる環境作りを徹底して参ります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	朝夕の掃除、消毒などを徹底している。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日靴下も足裏も綺麗で帰ってくるので清潔にさせていただいています。床の傷みが多く少々心配です。 ・子どもも好きだと言っています。大変ご配慮頂いていると感じております。 	引き続き清掃や消毒をこまめに行い、室内を清潔に保ちます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月、振り返りレポートを全員提出。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は実施していない。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月、目的に合わせ会議や研修を実施。毎年法人全体での研修も行っている。(救命講習や虐待防止研修等)その他外部研修も参加。		
適	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	入所時の面談やその後の面談、日頃の課題に基づき、計画表を作成している。作成完了後、会議にて職員全員で目標を共有。	<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧に作成していただいています。 ・面談にて説明していただきました。 ・通い始めて間もなく、また日数も少ないため、"わからない"とすることが多いです。 ・支援計画は見えていない。 ・子どもの特性に寄り添って頂いたとても分かりやすい目標を頂いております。 	年に2回面談を行っております。今後も丁寧にアセスメントを行い支援計画を作成して参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
切 な 支 援 の 提 供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	日頃の子どもの状況を観察・把握し、子どもに合った個別および集団活動を組み合わせた計画表を作成。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者側からの意見もよく聞き、受け入れてくださり、その上での計画書に毎日感謝しています。具体的且つ効果的な内容に仕上げられています。 計画は本人の個性に合わせて聞き取りもしっかりしてくれ計画してくださっています。 非常に分かりやすく計画を立てていただき、子どもも保護者も目標を自覚しやすいです。 	日頃からお子様の状況を職員間で共有し、保護者の方もしっかり面談を重ねた上、支援計画の作成を行っております。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	毎月おたよりやカリキュラム表をインターネットにて配信。	<ul style="list-style-type: none"> 計画された支援を実行していただき達成できたこともあり、成長を感じています。 的確かつ子どもに寄り添った温かいご支援を頂き感謝しております。 活動プログラムは多岐に渡り、子どもも楽しみにさせていただいています。 	
適 切 な 支 援 の 提 供 (続 き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画の目標を職員全員が認識し、個別療育や集団生活の中でそれぞれの目標に合わせて支援を行っている。	引き続き職員間で目標を把握し、当日の様子などに応じた柔軟な対応を心がけながらそれぞれに合った療育を行って参ります。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	1日毎に午前と午後でカリキュラム(活動プログラム)を分けて設定している。個別療育、制作、机上課題、運動、SSTなど。	<ul style="list-style-type: none"> プログラムが工夫されていて、子どもも楽しみにしています。 コロナ禍で難しいと思いますが、交流の場が増えてくれたらいいと思います。 曜日によって違うレクリエーションがあって工夫されている。 幼稚園終わりに参加させていただいています。 クッキング、たまに遠足を楽しみにしています。 折にふれて、他のお子様が多くいらっしゃる所や外の活動の機会を作って頂き大変有難く思っております。 	<p>今後もお子様達にとって楽しく参加出来る、喜んでいただける支援内容を徹底して参ります。</p> <p>年間で様々なイベントを行っております。</p> <p>イベントを通してお子様の成長を感じられることも多くあります。</p>
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	幼稚園や小学校の長期休暇中はご要望に応じて、午前からの療育も対応。		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	四季や月などに応じたイベント、1日毎に異なるカリキュラムの実施。		
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	職員間の連絡網にておたよりやカリキュラム表を確認。事前に支援内容の確認、役割分担を行っている。専門の先生が来られたら子どもたちの変わった様子や気になることなど随時相談。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日報により各職員間で気づいた点や注意点を共有化している。常勤職員が多いので日頃から口頭でも情報共有は徹底している。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日報に日々の様子を記入し、児発管の検閲を得ながら継続実施している。健康面(体温等)も記録。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	4月と10月に見直しを実施している。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	必要のある場合は相談支援事業所と連絡を取るなどし、関係機関と情報共有している。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者がいない。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者がいない。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校や公的な児童発達支援センターからは情報を得ている。幼稚園や保育園へご見学に行かせていただいたり、担任の先生と電話で情報を共有している。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	放課後等デイサービスでの様子や気になる点、支援計画書の内容などを情報提供していく。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	機会があった場合は積極的に受講している。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	系列の保育園があるため、イベントや戸外活動など定期的に交流機会がある。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在、コロナウィルス感染拡大防止の為にしていない。	
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	重要事項説明書、契約書、パンフレットなどで、見学時や入所時に説明している。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで直接面談はないが、電話面接で丁寧に伝えてくださった。 ・的確で細やかなご説明を頂いております。 今後は対面での面談に戻す予定となっております。契約時のみならず質疑応答につきましても、随時お答えさせていただきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	丁寧な説明を徹底している。	<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧に説明いただいています。課題目標が理解しやすくなりました。 ・通い始めて間もなく、また日数も少ないため、"わからない"とすることが多いです。 引き続きお子様の目標などを保護者様と共通理解できるよう努めて参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	特別に時間を設定していないが、ノートや電話を通じ支援の方法を説明したり成功事例を報告することはある。	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとを連絡しやすい状況にしてください、対応してもらっている。 ・定期的な面接時、出席時の連絡帳を通して行って頂いております。 	随時保護者様からのご相談等に応じ、アドバイスや支援内容のご説明などを行って参ります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡アプリにて細かく日々の様子を連絡し、送迎時の会話で共通理解が図れるよう努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにICTサービスを導入され、スマホから発信できるようになったおかげで、より気軽に子どもの状況が伝え合えることができる。 ・連絡ノートからアプリに変更になり、伝えやすくなったと思う。 ・面談や参観などは少ないですが、アプリによる画像添付など保護者に配慮されていると思います。 ・大変細やかに対応頂いています。 	ICTを導入し、お子様の様子を写真付きで保護者の方へご連絡させていただいております。引き続き保護者の方と日々の様子がより分かりやすく共有できるよう努めて参ります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	電話をいただいたり、送迎時に相談を受けることがあるので、主に児発管が適宜対応している。	<ul style="list-style-type: none"> ・面談は半年に1回あります。もう少し増やしてもらえると安心です。相談に対する助言は、児発管の方などからすぐにご確認ください心強いです。 ・定期的に十分な時間を作って頂いております。 	引き続き、随時対応させていただきます。保護者の方々にとっても安心してご相談いただける関係性を築いて参ります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	働いている保護者が多いことや、他の保護者と関わりを希望しない保護者もいるため、現在は実施していない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着き、保護者同士で話せる機会が増えたらいいなと思います。お手伝いできることがあれば参加したいです。 ・コロナなので仕方ないと思う。 ・運動会やら会があるので、そこから知り合える人はいました。 ・コロナ禍や家庭の事情等で難しいと考えています。 	来年度、希望者のみで保護者の方々に参加いただけるプログラムを検討しております。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情連絡先を契約書に記載。法人全体で策定した『苦情処理対応マニュアル』があり、それに沿った体制、手順で迅速に対応する。	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情ではありませんが、要望したことに対して、迅速、丁寧に対応していただきました。対応の体制がしっかり整っている印象を受けました。 ・苦情を出したことがないのでわからない。 ・苦情が起こることはないが、子ども保護者側に問題や相談がある時は、即ご対応頂いております。 	保護者の方々からの改善の要望やご意見を頂戴した際は善処するよう努めて参ります。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	イラストや写真、マカトン方式で対応している。	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにICTサービスを導入され、日々の活動報告に画像も載せていただき、分かりやすく便利です。とても配慮していただいております。 ・相談しやすい環境を作っています。 	引き続きお子様に合った情報伝達を行って参ります。保護者様とはご家庭との連携を深めるよう心がけて参ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	日頃の写真付きアプリ(連絡ノート)の活用。行事内容や事業所の予定を定期的に発信している。えんフォト(写真)でぐまの森の様子がみられるようになっている。毎月更新。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の通信日よりイベントやクッキングのメニューの案内など見るのが楽しみです。 ・参加した日のアプリで写真を見ることができ、先生からの報告も楽しみに見させてもらっている。 ・SNSや写真販売、連絡アプリ活用と今の時代に沿って新しいものを取り入れ、活用が早いので情報はたくさん見れています。 ・複数のツールを使ってお知らせ頂いており、家族で楽しみにさせて頂いております。 	引き続き写真や動画にてお子様の様子をお伝えできるよう努めて参ります。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員全員、重要性を認識し保管に注意し対応している。また秘密情報漏洩禁止契約書を提出させ退職後についてもケアしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・十分ご配慮頂いております。 	引き続き故人書類の保管など取り扱いに注意して参ります。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	法人全体で策定したそれぞれのマニュアルがあり、それに沿った体制、手順で迅速に対応する。保護者に緊急時の避難場所や連絡網のしおりを渡す等周知徹底。感染症の一覧(感染症名、感染しやすい期間、登所の目安が記載)がある治癒証明書も入所時に配布	<ul style="list-style-type: none"> ・的確に説明頂いています。 	保護者様への周知徹底に努めて参ります。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の後は、家でも復習しています。テーブルの下に入ったり、忍者歩きをしたりするのでよく学んでいます。 ・十分学びの場を作って頂いており、子どもも知識や心構えが身について来ています。 	避難訓練を行っております。災害時用に日本防災協会認定の防災頭巾も人数分準備し、訓練の際もそちらを使用しております。不審者対策としては24時間作動防犯カメラ、催涙スプレー等を常備しております。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	法人全体で策定した『虐待防止マニュアル』があり、法人全体で講師を招き年に一度全員が参加で虐待防止研修を行っている。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束を行ったことはない。やむを得ずにしても行わなければならないような該当児童はいない。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	入所時に保護者から情報を得ており、系列化の管理栄養士の指示に基づく対応をしている。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合はヒヤリハットの記録様式に記述し、理事長や児発管をはじめ職員全員で共有し再発に備えている。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか		<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみにしています。先生やお友達に会えるのが嬉しいようです。 ・本当に楽しみに行くことが出来ていて、感謝がありません。いつもありがとうございます。 ・とても楽しんでます。 ・朝からコグマさんの日は、とても機嫌よく準備がスムーズです。 ・安心して毎日楽しく過ごせていると思います。 ・家庭外で子どもがとても好きなおところです。居場所を頂いております。 	<p>引き続きお子様にとって安心し、楽しく過ごしていただける場所であり続けたいと存じております。職員との信頼関係もしっかりと築いておられます。</p> <p>私達も日々お子様方の笑顔、成長を心から喜びながら共有させていただいております。</p>
	2 事業所の支援に満足しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・こぐまの森に通うことができ子ども私も本当によかったと思っています。 ・子どもの特徴を十分理解いただき、その子に合ったプログラムをしていただいて満足です。 ・先生方には心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。 	<p>今後もお子様や保護者の方々にとって安心できる場所であり続けられるよう努めて参ります。</p>